



ボリューム  
Astra Automation

NetApp  
May 23, 2026

# 目次

ボリューム	1
Astra API (ACS) ボリュームエンドポイント	1
管理対象クラスターのボリュームを一覧表示する	1
パラメータ	1
応答	2
応答	3
応答	4
応答	4
エラー	5
用語の意味	6
管理対象クラスターのボリュームを取得します	13
パラメータ	13
応答	14
応答	19
応答	20
応答	20
エラー	21
用語の意味	22
ストレージバックエンドのボリュームを一覧表示します	23
パラメータ	24
応答	24
応答	25
応答	26
応答	27
エラー	27
用語の意味	28
ストレージバックエンドのボリュームを取得します	35
パラメータ	35
応答	36
応答	41
応答	42
応答	42
エラー	43
用語の意味	44
すべてのボリュームを一覧表示する	45
パラメータ	46
応答	46
応答	47
応答	48

応答 .....	48
エラー .....	49
用語の意味 .....	50
ボリュームを取得する .....	57
パラメータ .....	57
応答 .....	57
応答 .....	63
応答 .....	64
応答 .....	64
エラー .....	65
用語の意味 .....	66
アプリのボリュームを一覧表示する .....	67
パラメータ .....	68
応答 .....	68
応答 .....	69
応答 .....	70
応答 .....	71
エラー .....	71
用語の意味 .....	72
アプリのボリュームを取得する .....	79
パラメータ .....	79
応答 .....	80
応答 .....	85
応答 .....	86
応答 .....	86
エラー .....	87
用語の意味 .....	88

# ボリューム

## Astra API (ACS) ボリュームエンドポイント

Volume APIは、アプリケーションに関連付けられたKubernetesボリュームに関する情報を提供します。

### 管理対象クラスターのボリュームを一覧表示する

GET

/accounts/{account\_id}/topology/v1/managedClusters/{managedCluster\_id}/volumes

コレクション内の一致するすべてのリソースのJSON配列を返します。リクエストで個別のフィールドが指定されている場合、アイテムのJSON配列には、一致する各リソースに対して要求されたフィールドが、指定された順序で含まれます。

#### パラメータ

Name	を入力します	入力	必須	説明
account_id	string	path (パス)	True	包含するアカウントリソースのID  • 例: <code>{{.Account}}</code>
managedCluster_id	string	path (パス)	True	包含するmanagedClusterリソースのID
含める	string	query	False	コレクションを一覧表示する際に、どのフィールドを返すかを指定します。  URLの例 : "include=id"、"include=id,name"  OpenAPI の例: "id"  • 例: id、name

Name	を入力します	入力	必須	説明
制限 (Limit)	string	query	False	コレクションを一覧表示する際に返されるリソースの最大数を示します。  URLの例: "limit=2"  OpenAPI の例: "2"

## 応答

Status: 200, Returns a JSON array of all matching resources in the collection. If individual fields are specified in the request, the items JSON array will contain the fields requested for each matching resource in the order specified.

Name	を入力します	必須	説明
項目	配列[いずれか : "volume_1.2_get_response_body"、配列[]]	True	
メタデータ	"type_astra_metadata_list"	True	

## 回答例

```
{
  "type": "application/astra-volumes",
  "version": "1.2",
  "items": [
    [
      "24fe6e79-bf8d-45c9-96af-ef1d11fbd4a0",
      "myVolume"
    ],
    [
      "20a370f4-957f-446a-9126-08853d01933a",
      "secondVol"
    ],
    [
      "48e349a2-5bcd-4c59-896c-12b8240e634b",
      "smallVol"
    ]
  ],
  "metadata": {
    "labels": [],
    "creationTimestamp": "2022-10-06T20:58:16.305662Z",
    "modificationTimestamp": "2022-10-06T20:58:16.305662Z",
    "createdBy": "8f84cf09-8036-51e4-b579-bd30cb07b269"
  }
}
```

## 応答

```
Status: 401, Unauthorized
```

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

## 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/3",
  "title": "Missing bearer token",
  "detail": "The request is missing the required bearer token.",
  "status": "401"
}
```

## 応答

Status: 400, Bad request

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	
invalidParams	配列["invalidParams"]	False	無効なクエリパラメータのリスト

## 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/5",
  "title": "Invalid query parameters",
  "detail": "The supplied query parameters are invalid.",
  "status": "400"
}
```

## 応答

Status: 403, Forbidden

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

#### 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/11",
  "title": "Operation not permitted",
  "detail": "The requested operation isn't permitted.",
  "status": "403"
}
```

#### エラー

Status: 404, Not found

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

#### エラー応答の例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/2",
  "title": "Collection not found",
  "detail": "The collection specified in the request URI wasn't
found.",
  "status": "404"
}
```

用語の意味

type\_astra\_stateDetail

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	

type\_astra\_label

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	
Value	string	True	

type\_astra\_metadata

リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです：

- Astraメタデータスキーマに準拠

Name	を入力します	必須	説明
ラベル	配列[" <a href="#">type_astra_label</a> "]	True	
作成タイムスタンプ	string	True	
modificationTimestamp	string	True	
作成者	string	True	
modifiedBy	string	False	

volume\_1.2\_get\_response\_body

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	リソースのメディアタイプ。定義された値は次のとおりです：  • "application/astra-volume"

Name	を入力します	必須	説明
バージョン	string	True	リソースのバージョン。定義された値は次のとおりです： <ul style="list-style-type: none"> <li>• "1.0"</li> <li>• "1.1"</li> <li>• "1.2"</li> </ul>
ID	string	True	リソースのグローバル意識別子。定義された値は次のとおりです： <ul style="list-style-type: none"> <li>• UUIDv4スキーマに準拠</li> </ul>
名前	string	True	ボリューム名を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： <ul style="list-style-type: none"> <li>• 最小長さ：1</li> <li>• 最大長さ：255</li> </ul>
状態	string	False	ボリュームの動作状態を示す値を含むJSON文字列。
サイズ	string	False	ボリュームのサイズを含むJSON文字列。
使用済み	番号	False	プロビジョニングされたボリュームによって使用されるクォータのバイト数を含むJSON形式の数値。
usedPercentage	番号	False	使用されているボリュームの割合を含むJSON番号。
total	番号	False	プロビジョニングされたボリュームの合計バイト数を含むJSON番号。

Name	を入力します	必須	説明
creationToken	string	False	<p>ボリュームの作成トークンを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 最小長さ：1</li> <li>• 最大長さ：255</li> </ul>
snapshotPossible	string	False	<p>ドライバがボリュームのスナップショットを実行できるかどうかを示すJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 「true」 - ドライバはボリュームのスナップショットを取得できます</li> <li>• 「false」 - ドライバはボリュームのスナップショットを取得できません</li> </ul>
storageClass	string	False	<p>ボリュームのストレージクラスを含むJSON文字列。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 定義された値は次のとおりです：</li> <li>• 最小長さ：1</li> <li>• 最大長さ：255</li> </ul>
pvcName	string	False	<p>ボリュームのPersistentVolumeClaim (PVC) 名を含むJSON文字列。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 定義された値は次のとおりです：</li> <li>• 最小長さ：1</li> <li>• 最大長さ：255</li> </ul>

Name	を入力します	必須	説明
internalName	string	False	<p>利用可能な場合、ターゲットストレージクラス上のボリュームの内部名を含むJSON文字列。この名前はKubernetes CSIドライバから取得されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>定義された値は次のとおりです：</li> <li>最小長さ：1</li> <li>最大長さ：255</li> </ul>
appsUsing	array[string]	True	<p>JSON文字列のJSON配列。各文字列には、ボリュームを使用しているアプリケーションのIDが含まれています。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Astra識別子スキーマに準拠</li> </ul>
storageBackendID	string	False	<p>ボリュームを提供するストレージバックエンドのIDを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Astra識別子スキーマに準拠</li> </ul>

Name	を入力します	必須	説明
オーケストレーター	string	False	<p>このボリュームのオーケストレーターを含むJSON文字列。これはAstra Data Storeボリュームに対して定義されます。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 「trident」 - Tridentがこのボリュームをプロビジョニングしました</li> <li>• 「vasa」 - NetApp VASA Providerがこのボリュームをプロビジョニングしました</li> <li>• 「その他」 - ボリュームが手動でプロビジョニングされたか、オーケストレーターが不明です</li> </ul>
serviceLevel	string	False	<p>ストレージバックエンドレベルでこのボリュームに対して定義されたサービス品質 (QoS) ポリシーを含むJSON文字列。これはAstra Data Storeボリュームに対して定義されます。</p>
exportPolicy	string	False	<p>このボリュームに関連付けられたエクスポートポリシーを含むJSON文字列。これはAstra Data Storeボリュームに対して定義されます。</p>
nodeId	string	False	<p>ボリュームを処理するノード ID を含む JSON 文字列。これはAstra Data Storeボリュームに対して定義されます。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Astra識別子スキーマに準拠</li> </ul>

Name	を入力します	必須	説明
healthState	string	False	<p>ボリュームの健全性状態を示す値を含むJSON文字列。これはAstra Data Storeボリュームに対して定義されます。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「不確定」 - リソースの状態を判断できません（例えば、接続不良のため）</li> <li>「normal」 - リソースに既知の問題はなく、インターフェース仕様に従ってサービスを提供できます。</li> <li>「警告」：このリソースには既知の問題がありますが、インターフェース仕様に従ってサービスを提供することに支障はありません。</li> <li>「重大」 - リソースに既知の問題があり、インターフェース仕様に従ってサービスを提供できない</li> </ul>
healthStateDetails	配列 ["type_astra_stateDetail"]	True	<p>現在の健全性に関する追加の詳細情報を一覧表示するJSONオブジェクトのJSON配列。詳細情報が利用できない場合、この配列は空になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>最小アイテム数：0</li> </ul>
メタデータ	"type_astra_metadata"	True	<p>リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Astraメタデータスキーマに準拠</li> </ul>

### type\_astra\_metadata\_list

Name	を入力します	必須	説明
続行	string	False	
カウント	番号	False	
ラベル	配列["type_astra_label"]	False	
作成タイムスタンプ	string	False	
modificationTimestamp	string	False	
作成者	string	False	
modifiedBy	string	False	

### invalidParams

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	無効なクエリパラメータの名前
理由	string	True	クエリパラメータが無効な理由

## 管理対象クラスタのボリュームを取得します

GET

/accounts/{account\_id}/topology/v1/managedClusters/{managedCluster\_id}/volumes/{volume\_id}

JSONレスポンスボディに格納されたVolume APIリソースを返します。

### パラメータ

Name	を入力します	入力	必須	説明
account_id	string	path (パス)	True	包含するアカウントリソースのID  • 例: {{.Account}}
managedCluster_id	string	path (パス)	True	包含するmanagedClusterリソースのID
volume_id	string	path (パス)	True	リストするボリュームコレクションのID

## 応答

Status: 200, Returns the stored Volume API resource in the JSON response body.

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	リソースのメディアタイプ。定義された値は次のとおりです： <ul style="list-style-type: none"><li>• "application/astra-volume"</li></ul>
バージョン	string	True	リソースのバージョン。定義された値は次のとおりです： <ul style="list-style-type: none"><li>• "1.0"</li><li>• "1.1"</li><li>• "1.2"</li></ul>
ID	string	True	リソースのグローバル一意識別子。定義された値は次のとおりです： <ul style="list-style-type: none"><li>• UUIDv4スキーマに準拠</li></ul>
名前	string	True	ボリューム名を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： <ul style="list-style-type: none"><li>• 最小長さ：1</li><li>• 最大長さ：255</li></ul>
状態	string	False	ボリュームの動作状態を示す値を含むJSON文字列。
サイズ	string	False	ボリュームのサイズを含むJSON文字列。

Name	を入力します	必須	説明
使用済み	番号	False	プロビジョニングされたボリュームによって使用されるクォータのバイト数を含むJSON形式の数値。
usedPercentage	番号	False	使用されているボリュームの割合を含むJSON番号。
total	番号	False	プロビジョニングされたボリュームの合計バイト数を含むJSON番号。
creationToken	string	False	<p>ボリュームの作成トークンを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 最小長さ：1</li> <li>• 最大長さ：255</li> </ul>
snapshotPossible	string	False	<p>ドライバがボリュームのスナップショットを実行できるかどうかを示すJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 「true」 - ドライバーはボリュームのスナップショットを取得できます</li> <li>• 「false」 - ドライバーはボリュームのスナップショットを取得できません</li> </ul>
storageClass	string	False	<p>ボリュームのストレージクラスを含むJSON文字列。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 定義された値は次のとおりです：</li> <li>• 最小長さ：1</li> <li>• 最大長さ：255</li> </ul>

Name	を入力します	必須	説明
pvcName	string	False	<p>ボリュームのPersistentVolumeClaim (PVC) 名を含むJSON文字列。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>定義された値は次のとおりです：</li> <li>最小長さ：1</li> <li>最大長さ：255</li> </ul>
internalName	string	False	<p>利用可能な場合、ターゲットストレージクラス上のボリュームの内部名を含むJSON文字列。この名前はKubernetes CSIドライバから取得されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>定義された値は次のとおりです：</li> <li>最小長さ：1</li> <li>最大長さ：255</li> </ul>
appsUsing	array[string]	True	<p>JSON文字列のJSON配列。各文字列には、ボリュームを使用しているアプリケーションのIDが含まれています。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Astra識別子スキーマに準拠</li> </ul>
storageBackendID	string	False	<p>ボリュームを提供するストレージバックエンドのIDを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Astra識別子スキーマに準拠</li> </ul>

Name	を入力します	必須	説明
オーケストレーター	string	False	<p>このボリュームのオーケストレーターを含むJSON文字列。これはAstra Data Storeボリュームに対して定義されます。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 「trident」 - Tridentがこのボリュームをプロビジョニングしました</li> <li>• 「vasa」 - NetApp VASA Providerがこのボリュームをプロビジョニングしました</li> <li>• 「その他」 - ボリュームが手動でプロビジョニングされたか、オーケストレーターが不明です</li> </ul>
serviceLevel	string	False	<p>ストレージバックエンドレベルでこのボリュームに対して定義されたサービス品質 (QoS) ポリシーを含むJSON文字列。これはAstra Data Storeボリュームに対して定義されます。</p>
exportPolicy	string	False	<p>このボリュームに関連付けられたエクスポートポリシーを含むJSON文字列。これはAstra Data Storeボリュームに対して定義されます。</p>
nodeId	string	False	<p>ボリュームを処理するノード ID を含む JSON 文字列。これはAstra Data Storeボリュームに対して定義されます。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Astra識別子スキーマに準拠</li> </ul>

Name	を入力します	必須	説明
healthState	string	False	<p>ボリュームの健全性状態を示す値を含むJSON文字列。これはAstra Data Storeボリュームに対して定義されます。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「不確定」 - リソースの状態を判断できません（例えば、接続不良のため）</li> <li>「normal」 - リソースに既知の問題はなく、インターフェース仕様に従ってサービスを提供できます。</li> <li>「警告」：このリソースには既知の問題がありますが、インターフェース仕様に従ってサービスを提供することに支障はありません。</li> <li>「重大」 - リソースに既知の問題があり、インターフェース仕様に従ってサービスを提供できない</li> </ul>
healthStateDetails	配列 ["type_astra_stateDetail"]	True	<p>現在の健全性に関する追加の詳細情報を一覧表示するJSONオブジェクトのJSON配列。詳細情報が利用できない場合、この配列は空になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>最小アイテム数：0</li> </ul>
メタデータ	"type_astra_metadata"	True	<p>リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Astraメタデータスキーマに準拠</li> </ul>

## 回答例

```
{
  "type": "application/astra-volume",
  "version": "1.2",
  "id": "ab5c9fb8-ddba-526f-8bd3-8d5b72cf4f7f",
  "name": "myVolume",
  "state": "ready",
  "size": "512 GiB",
  "used": 10000000000,
  "usedPercentage": 10,
  "total": 10000000000,
  "creationToken": "ba7d4e0c-6ae3-4b6e-859d-9463e7ca4b4e",
  "snapshotPossible": "true",
  "storageClass": "gold",
  "pvcName": "myVolume",
  "internalName": "trident_sd234234_23424_897d_876sd65w",
  "appsUsing": [],
  "orchestrator": "trident",
  "serviceLevel": "gold",
  "exportPolicy": "astra-vp-default",
  "nodeId": "94d16dd2-9beb-4edb-ab58-1a00e9a90052",
  "healthState": "normal",
  "healthStateDetails": [],
  "metadata": {
    "labels": [],
    "creationTimestamp": "2022-10-06T20:58:16.305662Z",
    "modificationTimestamp": "2022-10-06T20:58:16.305662Z",
    "createdBy": "8f84cf09-8036-51e4-b579-bd30cb07b269"
  }
}
```

## 応答

Status: 401, Unauthorized

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	

Name	を入力します	必須	説明
correlationID	string	False	

#### 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/3",
  "title": "Missing bearer token",
  "detail": "The request is missing the required bearer token.",
  "status": "401"
}
```

#### 応答

Status: 400, Bad request

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	
invalidParams	配列["invalidParams"]	False	無効なクエリパラメータのリスト

#### 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/5",
  "title": "Invalid query parameters",
  "detail": "The supplied query parameters are invalid.",
  "status": "400"
}
```

#### 応答

Status: 403, Forbidden

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

#### 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/11",
  "title": "Operation not permitted",
  "detail": "The requested operation isn't permitted.",
  "status": "403"
}
```

#### エラー

Status: 404, Not found

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

## エラー応答の例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/2",
  "title": "Collection not found",
  "detail": "The collection specified in the request URI wasn't
found.",
  "status": "404"
}
```

## 用語の意味

## type\_astra\_stateDetail

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	

## type\_astra\_label

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	
Value	string	True	

## type\_astra\_metadata

リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです：

- Astraメタデータスキーマに準拠

Name	を入力します	必須	説明
ラベル	配列["type_astra_label"]	True	
作成タイムスタンプ	string	True	
modificationTimestamp	string	True	
作成者	string	True	
modifiedBy	string	False	

## invalidParams

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	無効なクエリパラメータの名前
理由	string	True	クエリパラメータが無効な理由

## ストレージバックエンドのボリュームを一覧表示します

GET

/accounts/{account\_id}/topology/v1/storageBackends/{storageBackend\_id}/volumes

コレクション内の一致するすべてのリソースのJSON配列を返します。リクエストで個別のフィールドが指定されている場合、アイテムのJSON配列には、一致する各リソースに対して要求されたフィールドが、指定された順序で含まれます。

## パラメータ

Name	を入力します	入力	必須	説明
account_id	string	path (パス)	True	包含するアカウントリソースのID  • 例: <code>{{.Account}}</code>
storageBackend_id	string	path (パス)	True	包含するstorageBackendリソースのID
含める	string	query	False	コレクションを一覧表示する際に、どのフィールドを返すかを指定します。  URLの例 : "include=id"、"include=id,name"  OpenAPI の例: "id"  • 例: id、name
制限 (Limit)	string	query	False	コレクションを一覧表示する際に返されるリソースの最大数を示します。  URLの例: "limit=2"  OpenAPI の例: "2"

## 応答

Status: 200, Returns a JSON array of all matching resources in the collection. If individual fields are specified in the request, the items JSON array will contain the fields requested for each matching resource in the order specified.

Name	を入力します	必須	説明
項目	配列[いずれか : "volume_1.2_get_respo nse_body"、配列[]]	True	
メタデータ	"type_astra_metadata_list "	True	

## 回答例

```
{
  "type": "application/astra-volumes",
  "version": "1.2",
  "items": [
    [
      "24fe6e79-bf8d-45c9-96af-ef1d11fbd4a0",
      "myVolume"
    ],
    [
      "20a370f4-957f-446a-9126-08853d01933a",
      "secondVol"
    ],
    [
      "48e349a2-5bcd-4c59-896c-12b8240e634b",
      "smallVol"
    ]
  ],
  "metadata": {
    "labels": [],
    "creationTimestamp": "2022-10-06T20:58:16.305662Z",
    "modificationTimestamp": "2022-10-06T20:58:16.305662Z",
    "createdBy": "8f84cf09-8036-51e4-b579-bd30cb07b269"
  }
}
```

## 応答

Status: 401, Unauthorized

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	

Name	を入力します	必須	説明
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

#### 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/3",
  "title": "Missing bearer token",
  "detail": "The request is missing the required bearer token.",
  "status": "401"
}
```

#### 応答

Status: 400, Bad request

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	
invalidParams	配列["invalidParams"]	False	無効なクエリパラメータのリスト

#### 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/5",
  "title": "Invalid query parameters",
  "detail": "The supplied query parameters are invalid.",
  "status": "400"
}
```

## 応答

Status: 403, Forbidden

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

## 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/11",
  "title": "Operation not permitted",
  "detail": "The requested operation isn't permitted.",
  "status": "403"
}
```

## エラー

Status: 404, Not found

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

## エラー応答の例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/2",
  "title": "Collection not found",
  "detail": "The collection specified in the request URI wasn't
found.",
  "status": "404"
}
```

## 用語の意味

type\_astra\_stateDetail

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	

type\_astra\_label

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	
Value	string	True	

type\_astra\_metadata

リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです：

- Astraメタデータスキーマに準拠

Name	を入力します	必須	説明
ラベル	配列[" <a href="#">type_astra_label</a> "]	True	
作成タイムスタンプ	string	True	
modificationTimestamp	string	True	
作成者	string	True	
modifiedBy	string	False	

volume\_1.2\_get\_response\_body

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	リソースのメディアタイプ。定義された値は次のとおりです：  • "application/astra-volume"

Name	を入力します	必須	説明
バージョン	string	True	リソースのバージョン。定義された値は次のとおりです： <ul style="list-style-type: none"> <li>• "1.0"</li> <li>• "1.1"</li> <li>• "1.2"</li> </ul>
ID	string	True	リソースのグローバル意識別子。定義された値は次のとおりです： <ul style="list-style-type: none"> <li>• UUIDv4スキーマに準拠</li> </ul>
名前	string	True	ボリューム名を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： <ul style="list-style-type: none"> <li>• 最小長さ：1</li> <li>• 最大長さ：255</li> </ul>
状態	string	False	ボリュームの動作状態を示す値を含むJSON文字列。
サイズ	string	False	ボリュームのサイズを含むJSON文字列。
使用済み	番号	False	プロビジョニングされたボリュームによって使用されるクォータのバイト数を含むJSON形式の数値。
usedPercentage	番号	False	使用されているボリュームの割合を含むJSON番号。
total	番号	False	プロビジョニングされたボリュームの合計バイト数を含むJSON番号。

Name	を入力します	必須	説明
creationToken	string	False	<p>ボリュームの作成トークンを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 最小長さ：1</li> <li>• 最大長さ：255</li> </ul>
snapshotPossible	string	False	<p>ドライバがボリュームのスナップショットを実行できるかどうかを示すJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 「true」 - ドライバはボリュームのスナップショットを取得できます</li> <li>• 「false」 - ドライバはボリュームのスナップショットを取得できません</li> </ul>
storageClass	string	False	<p>ボリュームのストレージクラスを含むJSON文字列。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 定義された値は次のとおりです：</li> <li>• 最小長さ：1</li> <li>• 最大長さ：255</li> </ul>
pvcName	string	False	<p>ボリュームのPersistentVolumeClaim (PVC) 名を含むJSON文字列。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 定義された値は次のとおりです：</li> <li>• 最小長さ：1</li> <li>• 最大長さ：255</li> </ul>

Name	を入力します	必須	説明
internalName	string	False	<p>利用可能な場合、ターゲットストレージクラス上のボリュームの内部名を含むJSON文字列。この名前はKubernetes CSIドライバから取得されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 定義された値は次のとおりです：</li> <li>• 最小長さ：1</li> <li>• 最大長さ：255</li> </ul>
appsUsing	array[string]	True	<p>JSON文字列のJSON配列。各文字列には、ボリュームを使用しているアプリケーションのIDが含まれています。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Astra識別子スキーマに準拠</li> </ul>
storageBackendID	string	False	<p>ボリュームを提供するストレージバックエンドのIDを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Astra識別子スキーマに準拠</li> </ul>

Name	を入力します	必須	説明
オーケストレーター	string	False	<p>このボリュームのオーケストレーターを含むJSON文字列。これはAstra Data Storeボリュームに対して定義されます。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 「trident」 - Tridentがこのボリュームをプロビジョニングしました</li> <li>• 「vasa」 - NetApp VASA Providerがこのボリュームをプロビジョニングしました</li> <li>• 「その他」 - ボリュームが手動でプロビジョニングされたか、オーケストレーターが不明です</li> </ul>
serviceLevel	string	False	<p>ストレージバックエンドレベルでこのボリュームに対して定義されたサービス品質 (QoS) ポリシーを含むJSON文字列。これはAstra Data Storeボリュームに対して定義されます。</p>
exportPolicy	string	False	<p>このボリュームに関連付けられたエクスポートポリシーを含むJSON文字列。これはAstra Data Storeボリュームに対して定義されます。</p>
nodeId	string	False	<p>ボリュームを処理するノード ID を含む JSON 文字列。これはAstra Data Storeボリュームに対して定義されます。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Astra識別子スキーマに準拠</li> </ul>

Name	を入力します	必須	説明
healthState	string	False	<p>ボリュームの健全性状態を示す値を含むJSON文字列。これはAstra Data Storeボリュームに対して定義されます。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「不確定」 - リソースの状態を判断できません（例えば、接続不良のため）</li> <li>「normal」 - リソースに既知の問題はなく、インターフェース仕様に従ってサービスを提供できます。</li> <li>「警告」：このリソースには既知の問題がありますが、インターフェース仕様に従ってサービスを提供することに支障はありません。</li> <li>「重大」 - リソースに既知の問題があり、インターフェース仕様に従ってサービスを提供できない</li> </ul>
healthStateDetails	配列 ["type_astra_stateDetail"]	True	<p>現在の健全性に関する追加の詳細情報を一覧表示するJSONオブジェクトのJSON配列。詳細情報が利用できない場合、この配列は空になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>最小アイテム数：0</li> </ul>
メタデータ	"type_astra_metadata"	True	<p>リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Astraメタデータスキーマに準拠</li> </ul>

### type\_astra\_metadata\_list

Name	を入力します	必須	説明
続行	string	False	
カウント	番号	False	
ラベル	配列["type_astra_label"]	False	
作成タイムスタンプ	string	False	
modificationTimestamp	string	False	
作成者	string	False	
modifiedBy	string	False	

### invalidParams

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	無効なクエリパラメータの名前
理由	string	True	クエリパラメータが無効な理由

## ストレージバックエンドのボリュームを取得します

GET

/accounts/{account\_id}/topology/v1/storageBackends/{storageBackend\_id}/volumes/{volume\_id}

JSONレスポンスボディに格納されたVolume APIリソースを返します。

### パラメータ

Name	を入力します	入力	必須	説明
account_id	string	path (パス)	True	包含するアカウントリソースのID  • 例: {{.Account}}
storageBackend_id	string	path (パス)	True	包含するstorageBackendリソースのID
volume_id	string	path (パス)	True	リストするボリュームコレクションのID

## 応答

Status: 200, Returns the stored Volume API resource in the JSON response body.

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	リソースのメディアタイプ。定義された値は次のとおりです： <ul style="list-style-type: none"><li>• "application/astra-volume"</li></ul>
バージョン	string	True	リソースのバージョン。定義された値は次のとおりです： <ul style="list-style-type: none"><li>• "1.0"</li><li>• "1.1"</li><li>• "1.2"</li></ul>
ID	string	True	リソースのグローバル一意識別子。定義された値は次のとおりです： <ul style="list-style-type: none"><li>• UUIDv4スキーマに準拠</li></ul>
名前	string	True	ボリューム名を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： <ul style="list-style-type: none"><li>• 最小長さ：1</li><li>• 最大長さ：255</li></ul>
状態	string	False	ボリュームの動作状態を示す値を含むJSON文字列。
サイズ	string	False	ボリュームのサイズを含むJSON文字列。

Name	を入力します	必須	説明
使用済み	番号	False	プロビジョニングされたボリュームによって使用されるクォータのバイト数を含むJSON形式の数値。
usedPercentage	番号	False	使用されているボリュームの割合を含むJSON番号。
total	番号	False	プロビジョニングされたボリュームの合計バイト数を含むJSON番号。
creationToken	string	False	<p>ボリュームの作成トークンを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 最小長さ：1</li> <li>• 最大長さ：255</li> </ul>
snapshotPossible	string	False	<p>ドライバがボリュームのスナップショットを実行できるかどうかを示すJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 「true」 - ドライバーはボリュームのスナップショットを取得できます</li> <li>• 「false」 - ドライバーはボリュームのスナップショットを取得できません</li> </ul>
storageClass	string	False	<p>ボリュームのストレージクラスを含むJSON文字列。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 定義された値は次のとおりです：</li> <li>• 最小長さ：1</li> <li>• 最大長さ：255</li> </ul>

Name	を入力します	必須	説明
pvcName	string	False	<p>ボリュームのPersistentVolumeClaim (PVC) 名を含むJSON文字列。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>定義された値は次のとおりです：</li> <li>最小長さ：1</li> <li>最大長さ：255</li> </ul>
internalName	string	False	<p>利用可能な場合、ターゲットストレージクラス上のボリュームの内部名を含むJSON文字列。この名前はKubernetes CSIドライバから取得されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>定義された値は次のとおりです：</li> <li>最小長さ：1</li> <li>最大長さ：255</li> </ul>
appsUsing	array[string]	True	<p>JSON文字列のJSON配列。各文字列には、ボリュームを使用しているアプリケーションのIDが含まれています。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Astra識別子スキーマに準拠</li> </ul>
storageBackendID	string	False	<p>ボリュームを提供するストレージバックエンドのIDを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Astra識別子スキーマに準拠</li> </ul>

Name	を入力します	必須	説明
オーケストレーター	string	False	<p>このボリュームのオーケストレーターを含むJSON文字列。これはAstra Data Storeボリュームに対して定義されます。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 「trident」 - Tridentがこのボリュームをプロビジョニングしました</li> <li>• 「vasa」 - NetApp VASA Providerがこのボリュームをプロビジョニングしました</li> <li>• 「その他」 - ボリュームが手動でプロビジョニングされたか、オーケストレーターが不明です</li> </ul>
serviceLevel	string	False	<p>ストレージバックエンドレベルでこのボリュームに対して定義されたサービス品質 (QoS) ポリシーを含むJSON文字列。これはAstra Data Storeボリュームに対して定義されます。</p>
exportPolicy	string	False	<p>このボリュームに関連付けられたエクスポートポリシーを含むJSON文字列。これはAstra Data Storeボリュームに対して定義されます。</p>
nodeId	string	False	<p>ボリュームを処理するノード ID を含む JSON 文字列。これはAstra Data Storeボリュームに対して定義されます。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Astra識別子スキーマに準拠</li> </ul>

Name	を入力します	必須	説明
healthState	string	False	<p>ボリュームの健全性状態を示す値を含むJSON文字列。これはAstra Data Storeボリュームに対して定義されます。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「不確定」 - リソースの状態を判断できません（例えば、接続不良のため）</li> <li>「normal」 - リソースに既知の問題はなく、インターフェース仕様に従ってサービスを提供できます。</li> <li>「警告」：このリソースには既知の問題がありますが、インターフェース仕様に従ってサービスを提供することに支障はありません。</li> <li>「重大」 - リソースに既知の問題があり、インターフェース仕様に従ってサービスを提供できない</li> </ul>
healthStateDetails	配列 ["type_astra_stateDetail"]	True	<p>現在の健全性に関する追加の詳細情報を一覧表示するJSONオブジェクトのJSON配列。詳細情報が利用できない場合、この配列は空になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>最小アイテム数：0</li> </ul>
メタデータ	"type_astra_metadata"	True	<p>リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Astraメタデータスキーマに準拠</li> </ul>

## 回答例

```
{
  "type": "application/astra-volume",
  "version": "1.2",
  "id": "ab5c9fb8-ddba-526f-8bd3-8d5b72cf4f7f",
  "name": "myVolume",
  "state": "ready",
  "size": "512 GiB",
  "used": 10000000000,
  "usedPercentage": 10,
  "total": 10000000000,
  "creationToken": "ba7d4e0c-6ae3-4b6e-859d-9463e7ca4b4e",
  "snapshotPossible": "true",
  "storageClass": "gold",
  "pvcName": "myVolume",
  "internalName": "trident_sd234234_23424_897d_876sd65w",
  "appsUsing": [],
  "orchestrator": "trident",
  "serviceLevel": "gold",
  "exportPolicy": "astra-vp-default",
  "nodeId": "94d16dd2-9beb-4edb-ab58-1a00e9a90052",
  "healthState": "normal",
  "healthStateDetails": [],
  "metadata": {
    "labels": [],
    "creationTimestamp": "2022-10-06T20:58:16.305662Z",
    "modificationTimestamp": "2022-10-06T20:58:16.305662Z",
    "createdBy": "8f84cf09-8036-51e4-b579-bd30cb07b269"
  }
}
```

## 応答

Status: 401, Unauthorized

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	

Name	を入力します	必須	説明
correlationID	string	False	

#### 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/3",
  "title": "Missing bearer token",
  "detail": "The request is missing the required bearer token.",
  "status": "401"
}
```

#### 応答

Status: 400, Bad request

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	
invalidParams	配列["invalidParams"]	False	無効なクエリパラメータのリスト

#### 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/5",
  "title": "Invalid query parameters",
  "detail": "The supplied query parameters are invalid.",
  "status": "400"
}
```

#### 応答

Status: 403, Forbidden

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

#### 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/11",
  "title": "Operation not permitted",
  "detail": "The requested operation isn't permitted.",
  "status": "403"
}
```

#### エラー

Status: 404, Not found

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

## エラー応答の例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/2",
  "title": "Collection not found",
  "detail": "The collection specified in the request URI wasn't
found.",
  "status": "404"
}
```

## 用語の意味

### type\_astra\_stateDetail

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	

### type\_astra\_label

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	
Value	string	True	

### type\_astra\_metadata

リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです：

- Astraメタデータスキーマに準拠

Name	を入力します	必須	説明
ラベル	配列[" <a href="#">type_astra_label</a> "]	True	
作成タイムスタンプ	string	True	
modificationTimestamp	string	True	
作成者	string	True	
modifiedBy	string	False	

### invalidParams

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	無効なクエリパラメータの名前
理由	string	True	クエリパラメータが無効な理由

## すべてのボリュームを一覧表示する

GET /accounts/{account\_id}/topology/v1/volumes

コレクション内の一致するすべてのリソースのJSON配列を返します。リクエストで個別のフィールドが指定されている場合、アイテムのJSON配列には、一致する各リソースに対して要求されたフィールドが、指定された順序で含まれます。

## パラメータ

Name	を入力します	入力	必須	説明
account_id	string	path (パス)	True	包含するアカウントリソースのID  • 例: <code>{{.Account}}</code>
含める	string	query	False	コレクションを一覧表示する際に、どのフィールドを返すかを指定します。  URLの例 : "include=id"、"include=id,name"  OpenAPI の例: "id"  • 例: id、name
制限 (Limit)	string	query	False	コレクションを一覧表示する際に返されるリソースの最大数を示します。  URLの例: "limit=2"  OpenAPI の例: "2"

## 応答

Status: 200, Returns a JSON array of all matching resources in the collection. If individual fields are specified in the request, the items JSON array will contain the fields requested for each matching resource in the order specified.

Name	を入力します	必須	説明
項目	配列[いずれか : "volume_1.2_get_response_body"、配列[]]	True	

Name	を入力します	必須	説明
メタデータ	"type_astra_metadata_list"	True	

### 回答例

```
{
  "type": "application/astra-volumes",
  "version": "1.2",
  "items": [
    [
      "24fe6e79-bf8d-45c9-96af-ef1d11fbd4a0",
      "myVolume"
    ],
    [
      "20a370f4-957f-446a-9126-08853d01933a",
      "secondVol"
    ],
    [
      "48e349a2-5bcd-4c59-896c-12b8240e634b",
      "smallVol"
    ]
  ],
  "metadata": {
    "labels": [],
    "creationTimestamp": "2022-10-06T20:58:16.305662Z",
    "modificationTimestamp": "2022-10-06T20:58:16.305662Z",
    "createdBy": "8f84cf09-8036-51e4-b579-bd30cb07b269"
  }
}
```

### 応答

Status: 401, Unauthorized

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	

Name	を入力します	必須	説明
correlationID	string	False	

#### 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/3",
  "title": "Missing bearer token",
  "detail": "The request is missing the required bearer token.",
  "status": "401"
}
```

#### 応答

Status: 400, Bad request

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	
invalidParams	配列["invalidParams"]	False	無効なクエリパラメータのリスト

#### 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/5",
  "title": "Invalid query parameters",
  "detail": "The supplied query parameters are invalid.",
  "status": "400"
}
```

#### 応答

Status: 403, Forbidden

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

#### 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/11",
  "title": "Operation not permitted",
  "detail": "The requested operation isn't permitted.",
  "status": "403"
}
```

#### エラー

Status: 404, Not found

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

## エラー応答の例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/2",
  "title": "Collection not found",
  "detail": "The collection specified in the request URI wasn't
found.",
  "status": "404"
}
```

## 用語の意味

type\_astra\_stateDetail

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	

type\_astra\_label

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	
Value	string	True	

type\_astra\_metadata

リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです：

- Astraメタデータスキーマに準拠

Name	を入力します	必須	説明
ラベル	配列[" <a href="#">type_astra_label</a> "]	True	
作成タイムスタンプ	string	True	
modificationTimestamp	string	True	
作成者	string	True	
modifiedBy	string	False	

volume\_1.2\_get\_response\_body

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	リソースのメディアタイプ。定義された値は次のとおりです： <ul style="list-style-type: none"> <li>• "application/astra-volume"</li> </ul>

Name	を入力します	必須	説明
バージョン	string	True	リソースのバージョン。定義された値は次のとおりです： <ul style="list-style-type: none"> <li>• "1.0"</li> <li>• "1.1"</li> <li>• "1.2"</li> </ul>
ID	string	True	リソースのグローバル意識別子。定義された値は次のとおりです： <ul style="list-style-type: none"> <li>• UUIDv4スキーマに準拠</li> </ul>
名前	string	True	ボリューム名を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： <ul style="list-style-type: none"> <li>• 最小長さ：1</li> <li>• 最大長さ：255</li> </ul>
状態	string	False	ボリュームの動作状態を示す値を含むJSON文字列。
サイズ	string	False	ボリュームのサイズを含むJSON文字列。
使用済み	番号	False	プロビジョニングされたボリュームによって使用されるクォータのバイト数を含むJSON形式の数値。
usedPercentage	番号	False	使用されているボリュームの割合を含むJSON番号。
total	番号	False	プロビジョニングされたボリュームの合計バイト数を含むJSON番号。

Name	を入力します	必須	説明
creationToken	string	False	<p>ボリュームの作成トークンを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 最小長さ：1</li> <li>• 最大長さ：255</li> </ul>
snapshotPossible	string	False	<p>ドライバがボリュームのスナップショットを実行できるかどうかを示すJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 「true」 - ドライバはボリュームのスナップショットを取得できます</li> <li>• 「false」 - ドライバはボリュームのスナップショットを取得できません</li> </ul>
storageClass	string	False	<p>ボリュームのストレージクラスを含むJSON文字列。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 定義された値は次のとおりです：</li> <li>• 最小長さ：1</li> <li>• 最大長さ：255</li> </ul>
pvcName	string	False	<p>ボリュームのPersistentVolumeClaim (PVC) 名を含むJSON文字列。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 定義された値は次のとおりです：</li> <li>• 最小長さ：1</li> <li>• 最大長さ：255</li> </ul>

Name	を入力します	必須	説明
internalName	string	False	<p>利用可能な場合、ターゲットストレージクラス上のボリュームの内部名を含むJSON文字列。この名前はKubernetes CSIドライバから取得されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>定義された値は次のとおりです：</li> <li>最小長さ：1</li> <li>最大長さ：255</li> </ul>
appsUsing	array[string]	True	<p>JSON文字列のJSON配列。各文字列には、ボリュームを使用しているアプリケーションのIDが含まれています。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Astra識別子スキーマに準拠</li> </ul>
storageBackendID	string	False	<p>ボリュームを提供するストレージバックエンドのIDを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Astra識別子スキーマに準拠</li> </ul>

Name	を入力します	必須	説明
オーケストレーター	string	False	<p>このボリュームのオーケストレーターを含むJSON文字列。これはAstra Data Storeボリュームに対して定義されます。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 「trident」 - Tridentがこのボリュームをプロビジョニングしました</li> <li>• 「vasa」 - NetApp VASA Providerがこのボリュームをプロビジョニングしました</li> <li>• 「その他」 - ボリュームが手動でプロビジョニングされたか、オーケストレーターが不明です</li> </ul>
serviceLevel	string	False	<p>ストレージバックエンドレベルでこのボリュームに対して定義されたサービス品質 (QoS) ポリシーを含むJSON文字列。これはAstra Data Storeボリュームに対して定義されます。</p>
exportPolicy	string	False	<p>このボリュームに関連付けられたエクスポートポリシーを含むJSON文字列。これはAstra Data Storeボリュームに対して定義されます。</p>
nodeId	string	False	<p>ボリュームを処理するノード ID を含む JSON 文字列。これはAstra Data Storeボリュームに対して定義されます。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Astra識別子スキーマに準拠</li> </ul>

Name	を入力します	必須	説明
healthState	string	False	<p>ボリュームの健全性状態を示す値を含むJSON文字列。これはAstra Data Storeボリュームに対して定義されます。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「不確定」 - リソースの状態を判断できません（例えば、接続不良のため）</li> <li>「normal」 - リソースに既知の問題はなく、インターフェース仕様に従ってサービスを提供できます。</li> <li>「警告」：このリソースには既知の問題がありますが、インターフェース仕様に従ってサービスを提供することに支障はありません。</li> <li>「重大」 - リソースに既知の問題があり、インターフェース仕様に従ってサービスを提供できない</li> </ul>
healthStateDetails	配列 ["type_astra_stateDetail"]	True	<p>現在の健全性に関する追加の詳細情報を一覧表示するJSONオブジェクトのJSON配列。詳細情報が利用できない場合、この配列は空になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>最小アイテム数：0</li> </ul>
メタデータ	"type_astra_metadata"	True	<p>リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Astraメタデータスキーマに準拠</li> </ul>

### type\_astra\_metadata\_list

Name	を入力します	必須	説明
続行	string	False	
カウント	番号	False	
ラベル	配列["type_astra_label"]	False	
作成タイムスタンプ	string	False	
modificationTimestamp	string	False	
作成者	string	False	
modifiedBy	string	False	

### invalidParams

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	無効なクエリパラメータの名前
理由	string	True	クエリパラメータが無効な理由

## ボリュームを取得する

GET /accounts/{account\_id}/topology/v1/volumes/{volume\_id}

JSONレスポンスボディに格納されたVolume APIリソースを返します。

### パラメータ

Name	を入力します	入力	必須	説明
account_id	string	path (パス)	True	包含するアカウントリソースのID • 例: {{.Account}}
volume_id	string	path (パス)	True	リストするボリュームコレクションのID

### 応答

Status: 200, Returns the stored Volume API resource in the JSON response body.

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	リソースのメディアタイプ。定義された値は次のとおりです： <ul style="list-style-type: none"><li>• "application/astra-volume"</li></ul>
バージョン	string	True	リソースのバージョン。定義された値は次のとおりです： <ul style="list-style-type: none"><li>• "1.0"</li><li>• "1.1"</li><li>• "1.2"</li></ul>
ID	string	True	リソースのグローバル一意識別子。定義された値は次のとおりです： <ul style="list-style-type: none"><li>• UUIDv4スキーマに準拠</li></ul>
名前	string	True	ボリューム名を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： <ul style="list-style-type: none"><li>• 最小長さ：1</li><li>• 最大長さ：255</li></ul>
状態	string	False	ボリュームの動作状態を示す値を含むJSON文字列。
サイズ	string	False	ボリュームのサイズを含むJSON文字列。
使用済み	番号	False	プロビジョニングされたボリュームによって使用されるクォータのバイト数を含むJSON形式の数値。

Name	を入力します	必須	説明
usedPercentage	番号	False	使用されているボリュームの割合を含むJSON番号。
total	番号	False	プロビジョニングされたボリュームの合計バイト数を含むJSON番号。
creationToken	string	False	<p>ボリュームの作成トークンを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 最小長さ：1</li> <li>• 最大長さ：255</li> </ul>
snapshotPossible	string	False	<p>ドライバがボリュームのスナップショットを実行できるかどうかを示すJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 「true」 - ドライバーはボリュームのスナップショットを取得できます</li> <li>• 「false」 - ドライバーはボリュームのスナップショットを取得できません</li> </ul>
storageClass	string	False	<p>ボリュームのストレージクラスを含むJSON文字列。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 定義された値は次のとおりです：</li> <li>• 最小長さ：1</li> <li>• 最大長さ：255</li> </ul>

Name	を入力します	必須	説明
pvcName	string	False	<p>ボリュームのPersistentVolumeClaim (PVC) 名を含むJSON文字列。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>定義された値は次のとおりです：</li> <li>最小長さ：1</li> <li>最大長さ：255</li> </ul>
internalName	string	False	<p>利用可能な場合、ターゲットストレージクラス上のボリュームの内部名を含むJSON文字列。この名前はKubernetes CSIドライバから取得されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>定義された値は次のとおりです：</li> <li>最小長さ：1</li> <li>最大長さ：255</li> </ul>
appsUsing	array[string]	True	<p>JSON文字列のJSON配列。各文字列には、ボリュームを使用しているアプリケーションのIDが含まれています。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Astra識別子スキーマに準拠</li> </ul>
storageBackendID	string	False	<p>ボリュームを提供するストレージバックエンドのIDを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Astra識別子スキーマに準拠</li> </ul>

Name	を入力します	必須	説明
オーケストレーター	string	False	<p>このボリュームのオーケストレーターを含むJSON文字列。これはAstra Data Storeボリュームに対して定義されます。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 「trident」 - Tridentがこのボリュームをプロビジョニングしました</li> <li>• 「vasa」 - NetApp VASA Providerがこのボリュームをプロビジョニングしました</li> <li>• 「その他」 - ボリュームが手動でプロビジョニングされたか、オーケストレーターが不明です</li> </ul>
serviceLevel	string	False	<p>ストレージバックエンドレベルでこのボリュームに対して定義されたサービス品質 (QoS) ポリシーを含むJSON文字列。これはAstra Data Storeボリュームに対して定義されます。</p>
exportPolicy	string	False	<p>このボリュームに関連付けられたエクスポートポリシーを含むJSON文字列。これはAstra Data Storeボリュームに対して定義されます。</p>
nodeId	string	False	<p>ボリュームを処理するノード ID を含む JSON 文字列。これはAstra Data Storeボリュームに対して定義されます。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Astra識別子スキーマに準拠</li> </ul>

Name	を入力します	必須	説明
healthState	string	False	<p>ボリュームの健全性状態を示す値を含むJSON文字列。これはAstra Data Storeボリュームに対して定義されます。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「不確定」 - リソースの状態を判断できません（例えば、接続不良のため）</li> <li>「normal」 - リソースに既知の問題はなく、インターフェース仕様に従ってサービスを提供できます。</li> <li>「警告」：このリソースには既知の問題がありますが、インターフェース仕様に従ってサービスを提供することに支障はありません。</li> <li>「重大」 - リソースに既知の問題があり、インターフェース仕様に従ってサービスを提供できない</li> </ul>
healthStateDetails	配列 ["type_astra_stateDetail"]	True	<p>現在の健全性に関する追加の詳細情報を一覧表示するJSONオブジェクトのJSON配列。詳細情報が利用できない場合、この配列は空になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>最小アイテム数：0</li> </ul>
メタデータ	"type_astra_metadata"	True	<p>リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Astraメタデータスキーマに準拠</li> </ul>

## 回答例

```
{
  "type": "application/astra-volume",
  "version": "1.2",
  "id": "ab5c9fb8-ddba-526f-8bd3-8d5b72cf4f7f",
  "name": "myVolume",
  "state": "ready",
  "size": "512 GiB",
  "used": 10000000000,
  "usedPercentage": 10,
  "total": 10000000000,
  "creationToken": "ba7d4e0c-6ae3-4b6e-859d-9463e7ca4b4e",
  "snapshotPossible": "true",
  "storageClass": "gold",
  "pvcName": "myVolume",
  "internalName": "trident_sd234234_23424_897d_876sd65w",
  "appsUsing": [],
  "orchestrator": "trident",
  "serviceLevel": "gold",
  "exportPolicy": "astra-vp-default",
  "nodeId": "94d16dd2-9beb-4edb-ab58-1a00e9a90052",
  "healthState": "normal",
  "healthStateDetails": [],
  "metadata": {
    "labels": [],
    "creationTimestamp": "2022-10-06T20:58:16.305662Z",
    "modificationTimestamp": "2022-10-06T20:58:16.305662Z",
    "createdBy": "8f84cf09-8036-51e4-b579-bd30cb07b269"
  }
}
```

## 応答

Status: 401, Unauthorized

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	

Name	を入力します	必須	説明
correlationID	string	False	

#### 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/3",
  "title": "Missing bearer token",
  "detail": "The request is missing the required bearer token.",
  "status": "401"
}
```

#### 応答

Status: 400, Bad request

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	
invalidParams	配列["invalidParams"]	False	無効なクエリパラメータのリスト

#### 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/5",
  "title": "Invalid query parameters",
  "detail": "The supplied query parameters are invalid.",
  "status": "400"
}
```

#### 応答

Status: 403, Forbidden

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

#### 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/11",
  "title": "Operation not permitted",
  "detail": "The requested operation isn't permitted.",
  "status": "403"
}
```

#### エラー

Status: 404, Not found

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

## エラー応答の例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/2",
  "title": "Collection not found",
  "detail": "The collection specified in the request URI wasn't
found.",
  "status": "404"
}
```

## 用語の意味

#### type\_astra\_stateDetail

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	

#### type\_astra\_label

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	
Value	string	True	

#### type\_astra\_metadata

リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです：

- Astraメタデータスキーマに準拠

Name	を入力します	必須	説明
ラベル	配列["type_astra_label"]	True	
作成タイムスタンプ	string	True	
modificationTimestamp	string	True	
作成者	string	True	
modifiedBy	string	False	

#### invalidParams

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	無効なクエリパラメータの名前
理由	string	True	クエリパラメータが無効な理由

## アプリのボリュームを一覧表示する

GET /accounts/{account\_id}/k8s/v1/apps/{app\_id}/volumes

コレクション内の一致するすべてのリソースのJSON配列を返します。リクエストで個別のフィールドが指定されている場合、アイテムのJSON配列には、一致する各リソースに対して要求されたフィールドが、指定された順序で含まれます。

## パラメータ

Name	を入力します	入力	必須	説明
account_id	string	path (パス)	True	包含するアカウントリソースのID  • 例: <code>{{.Account}}</code>
app_id	string	path (パス)	True	含まれるアプリリソースのID
含める	string	query	False	コレクションを一覧表示する際に、どのフィールドを返すかを指定します。  URLの例 : <code>"include=id"、"include=id,name"</code>  OpenAPI の例: <code>"id"</code>  • 例: <code>id、name</code>
制限 (Limit)	string	query	False	コレクションを一覧表示する際に返されるリソースの最大数を示します。  URLの例: <code>"limit=2"</code>  OpenAPI の例: <code>"2"</code>

## 応答

```
Status: 200, Returns a JSON array of all matching resources in the collection. If individual fields are specified in the request, the items JSON array will contain the fields requested for each matching resource in the order specified.
```

Name	を入力します	必須	説明
項目	配列[いずれか : "volume_1.2_get_respo nse_body"、配列[]]	True	
メタデータ	"type_astra_metadata_list "	True	

### 回答例

```
{
  "type": "application/astra-volumes",
  "version": "1.2",
  "items": [
    [
      "24fe6e79-bf8d-45c9-96af-ef1d11fbd4a0",
      "myVolume"
    ],
    [
      "20a370f4-957f-446a-9126-08853d01933a",
      "secondVol"
    ],
    [
      "48e349a2-5bcd-4c59-896c-12b8240e634b",
      "smallVol"
    ]
  ],
  "metadata": {
    "labels": [],
    "creationTimestamp": "2022-10-06T20:58:16.305662Z",
    "modificationTimestamp": "2022-10-06T20:58:16.305662Z",
    "createdBy": "8f84cf09-8036-51e4-b579-bd30cb07b269"
  }
}
```

### 応答

Status: 401, Unauthorized

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	

Name	を入力します	必須	説明
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

#### 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/3",
  "title": "Missing bearer token",
  "detail": "The request is missing the required bearer token.",
  "status": "401"
}
```

#### 応答

Status: 400, Bad request

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	
invalidParams	配列["invalidParams"]	False	無効なクエリパラメータのリスト

#### 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/5",
  "title": "Invalid query parameters",
  "detail": "The supplied query parameters are invalid.",
  "status": "400"
}
```

## 応答

Status: 403, Forbidden

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

## 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/11",
  "title": "Operation not permitted",
  "detail": "The requested operation isn't permitted.",
  "status": "403"
}
```

## エラー

Status: 404, Not found

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

## エラー応答の例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/2",
  "title": "Collection not found",
  "detail": "The collection specified in the request URI wasn't
found.",
  "status": "404"
}
```

## 用語の意味

type\_astra\_stateDetail

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	

type\_astra\_label

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	
Value	string	True	

type\_astra\_metadata

リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです：

- Astraメタデータスキーマに準拠

Name	を入力します	必須	説明
ラベル	配列[" <a href="#">type_astra_label</a> "]	True	
作成タイムスタンプ	string	True	
modificationTimestamp	string	True	
作成者	string	True	
modifiedBy	string	False	

volume\_1.2\_get\_response\_body

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	リソースのメディアタイプ。定義された値は次のとおりです：  • "application/astra-volume"

Name	を入力します	必須	説明
バージョン	string	True	リソースのバージョン。定義された値は次のとおりです： <ul style="list-style-type: none"> <li>• "1.0"</li> <li>• "1.1"</li> <li>• "1.2"</li> </ul>
ID	string	True	リソースのグローバル意識別子。定義された値は次のとおりです： <ul style="list-style-type: none"> <li>• UUIDv4スキーマに準拠</li> </ul>
名前	string	True	ボリューム名を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： <ul style="list-style-type: none"> <li>• 最小長さ：1</li> <li>• 最大長さ：255</li> </ul>
状態	string	False	ボリュームの動作状態を示す値を含むJSON文字列。
サイズ	string	False	ボリュームのサイズを含むJSON文字列。
使用済み	番号	False	プロビジョニングされたボリュームによって使用されるクォータのバイト数を含むJSON形式の数値。
usedPercentage	番号	False	使用されているボリュームの割合を含むJSON番号。
total	番号	False	プロビジョニングされたボリュームの合計バイト数を含むJSON番号。

Name	を入力します	必須	説明
creationToken	string	False	<p>ボリュームの作成トークンを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 最小長さ：1</li> <li>• 最大長さ：255</li> </ul>
snapshotPossible	string	False	<p>ドライバがボリュームのスナップショットを実行できるかどうかを示すJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 「true」 - ドライバはボリュームのスナップショットを取得できます</li> <li>• 「false」 - ドライバはボリュームのスナップショットを取得できません</li> </ul>
storageClass	string	False	<p>ボリュームのストレージクラスを含むJSON文字列。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 定義された値は次のとおりです：</li> <li>• 最小長さ：1</li> <li>• 最大長さ：255</li> </ul>
pvcName	string	False	<p>ボリュームのPersistentVolumeClaim (PVC) 名を含むJSON文字列。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 定義された値は次のとおりです：</li> <li>• 最小長さ：1</li> <li>• 最大長さ：255</li> </ul>

Name	を入力します	必須	説明
internalName	string	False	<p>利用可能な場合、ターゲットストレージクラス上のボリュームの内部名を含むJSON文字列。この名前はKubernetes CSIドライバから取得されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>定義された値は次のとおりです：</li> <li>最小長さ：1</li> <li>最大長さ：255</li> </ul>
appsUsing	array[string]	True	<p>JSON文字列のJSON配列。各文字列には、ボリュームを使用しているアプリケーションのIDが含まれています。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Astra識別子スキーマに準拠</li> </ul>
storageBackendID	string	False	<p>ボリュームを提供するストレージバックエンドのIDを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Astra識別子スキーマに準拠</li> </ul>

Name	を入力します	必須	説明
オーケストレーター	string	False	<p>このボリュームのオーケストレーターを含むJSON文字列。これはAstra Data Storeボリュームに対して定義されます。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「trident」 - Tridentがこのボリュームをプロビジョニングしました</li> <li>「vasa」 - NetApp VASA Providerがこのボリュームをプロビジョニングしました</li> <li>「その他」 - ボリュームが手動でプロビジョニングされたか、オーケストレーターが不明です</li> </ul>
serviceLevel	string	False	<p>ストレージバックエンドレベルでこのボリュームに対して定義されたサービス品質 (QoS) ポリシーを含むJSON文字列。これはAstra Data Storeボリュームに対して定義されます。</p>
exportPolicy	string	False	<p>このボリュームに関連付けられたエクスポートポリシーを含むJSON文字列。これはAstra Data Storeボリュームに対して定義されます。</p>
nodeId	string	False	<p>ボリュームを処理するノード ID を含む JSON 文字列。これはAstra Data Storeボリュームに対して定義されます。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Astra識別子スキーマに準拠</li> </ul>

Name	を入力します	必須	説明
healthState	string	False	<p>ボリュームの健全性状態を示す値を含むJSON文字列。これはAstra Data Storeボリュームに対して定義されます。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「不確定」 - リソースの状態を判断できません（例えば、接続不良のため）</li> <li>「normal」 - リソースに既知の問題はなく、インターフェース仕様に従ってサービスを提供できます。</li> <li>「警告」：このリソースには既知の問題がありますが、インターフェース仕様に従ってサービスを提供することに支障はありません。</li> <li>「重大」 - リソースに既知の問題があり、インターフェース仕様に従ってサービスを提供できない</li> </ul>
healthStateDetails	配列 ["type_astra_stateDetail"]	True	<p>現在の健全性に関する追加の詳細情報を一覧表示するJSONオブジェクトのJSON配列。詳細情報が利用できない場合、この配列は空になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>最小アイテム数：0</li> </ul>
メタデータ	"type_astra_metadata"	True	<p>リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Astraメタデータスキーマに準拠</li> </ul>

### type\_astra\_metadata\_list

Name	を入力します	必須	説明
続行	string	False	
カウント	番号	False	
ラベル	配列["type_astra_label"]	False	
作成タイムスタンプ	string	False	
modificationTimestamp	string	False	
作成者	string	False	
modifiedBy	string	False	

### invalidParams

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	無効なクエリパラメータの名前
理由	string	True	クエリパラメータが無効な理由

## アプリのボリュームを取得する

GET /accounts/{account\_id}/k8s/v1/apps/{app\_id}/volumes/{volume\_id}

JSONレスポンスボディに格納されたVolume APIリソースを返します。

### パラメータ

Name	を入力します	入力	必須	説明
account_id	string	path (パス)	True	包含するアカウントリソースのID  • 例: {{.Account}}
app_id	string	path (パス)	True	含まれるアプリリソースのID
volume_id	string	path (パス)	True	リストするボリュームコレクションのID

## 応答

Status: 200, Returns the stored Volume API resource in the JSON response body.

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	リソースのメディアタイプ。定義された値は次のとおりです： <ul style="list-style-type: none"><li>• "application/astra-volume"</li></ul>
バージョン	string	True	リソースのバージョン。定義された値は次のとおりです： <ul style="list-style-type: none"><li>• "1.0"</li><li>• "1.1"</li><li>• "1.2"</li></ul>
ID	string	True	リソースのグローバル一意識別子。定義された値は次のとおりです： <ul style="list-style-type: none"><li>• UUIDv4スキーマに準拠</li></ul>
名前	string	True	ボリューム名を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： <ul style="list-style-type: none"><li>• 最小長さ：1</li><li>• 最大長さ：255</li></ul>
状態	string	False	ボリュームの動作状態を示す値を含むJSON文字列。
サイズ	string	False	ボリュームのサイズを含むJSON文字列。

Name	を入力します	必須	説明
使用済み	番号	False	プロビジョニングされたボリュームによって使用されるクォータのバイト数を含むJSON形式の数値。
usedPercentage	番号	False	使用されているボリュームの割合を含むJSON番号。
total	番号	False	プロビジョニングされたボリュームの合計バイト数を含むJSON番号。
creationToken	string	False	ボリュームの作成トークンを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： <ul style="list-style-type: none"> <li>• 最小長さ：1</li> <li>• 最大長さ：255</li> </ul>
snapshotPossible	string	False	ドライバがボリュームのスナップショットを実行できるかどうかを示すJSON文字列。定義された値は次のとおりです： <ul style="list-style-type: none"> <li>• 「true」 - ドライバーはボリュームのスナップショットを取得できます</li> <li>• 「false」 - ドライバーはボリュームのスナップショットを取得できません</li> </ul>
storageClass	string	False	ボリュームのストレージクラスを含むJSON文字列。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 定義された値は次のとおりです：</li> <li>• 最小長さ：1</li> <li>• 最大長さ：255</li> </ul>

Name	を入力します	必須	説明
pvcName	string	False	<p>ボリュームのPersistentVolumeClaim (PVC) 名を含むJSON文字列。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>定義された値は次のとおりです：</li> <li>最小長さ：1</li> <li>最大長さ：255</li> </ul>
internalName	string	False	<p>利用可能な場合、ターゲットストレージクラス上のボリュームの内部名を含むJSON文字列。この名前はKubernetes CSIドライバから取得されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>定義された値は次のとおりです：</li> <li>最小長さ：1</li> <li>最大長さ：255</li> </ul>
appsUsing	array[string]	True	<p>JSON文字列のJSON配列。各文字列には、ボリュームを使用しているアプリケーションのIDが含まれています。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Astra識別子スキーマに準拠</li> </ul>
storageBackendID	string	False	<p>ボリュームを提供するストレージバックエンドのIDを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Astra識別子スキーマに準拠</li> </ul>

Name	を入力します	必須	説明
オーケストレーター	string	False	<p>このボリュームのオーケストレーターを含むJSON文字列。これはAstra Data Storeボリュームに対して定義されます。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 「trident」 - Tridentがこのボリュームをプロビジョニングしました</li> <li>• 「vasa」 - NetApp VASA Providerがこのボリュームをプロビジョニングしました</li> <li>• 「その他」 - ボリュームが手動でプロビジョニングされたか、オーケストレーターが不明です</li> </ul>
serviceLevel	string	False	<p>ストレージバックエンドレベルでこのボリュームに対して定義されたサービス品質 (QoS) ポリシーを含むJSON文字列。これはAstra Data Storeボリュームに対して定義されます。</p>
exportPolicy	string	False	<p>このボリュームに関連付けられたエクスポートポリシーを含むJSON文字列。これはAstra Data Storeボリュームに対して定義されます。</p>
nodeId	string	False	<p>ボリュームを処理するノード ID を含む JSON 文字列。これはAstra Data Storeボリュームに対して定義されます。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Astra識別子スキーマに準拠</li> </ul>

Name	を入力します	必須	説明
healthState	string	False	<p>ボリュームの健全性状態を示す値を含むJSON文字列。これはAstra Data Storeボリュームに対して定義されます。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 「不確定」 - リソースの状態を判断できません（例えば、接続不良のため）</li> <li>• 「normal」 - リソースに既知の問題はなく、インターフェース仕様に従ってサービスを提供できます。</li> <li>• 「警告」：このリソースには既知の問題がありますが、インターフェース仕様に従ってサービスを提供することに支障はありません。</li> <li>• 「重大」 - リソースに既知の問題があり、インターフェース仕様に従ってサービスを提供できない</li> </ul>
healthStateDetails	配列 ["type_astra_stateDetail"]	True	<p>現在の健全性に関する追加の詳細情報を一覧表示するJSONオブジェクトのJSON配列。詳細情報が利用できない場合、この配列は空になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 最小アイテム数：0</li> </ul>
メタデータ	"type_astra_metadata"	True	<p>リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Astraメタデータスキーマに準拠</li> </ul>

## 回答例

```
{
  "type": "application/astra-volume",
  "version": "1.2",
  "id": "ab5c9fb8-ddba-526f-8bd3-8d5b72cf4f7f",
  "name": "myVolume",
  "state": "ready",
  "size": "512 GiB",
  "used": 10000000000,
  "usedPercentage": 10,
  "total": 10000000000,
  "creationToken": "ba7d4e0c-6ae3-4b6e-859d-9463e7ca4b4e",
  "snapshotPossible": "true",
  "storageClass": "gold",
  "pvcName": "myVolume",
  "internalName": "trident_sd234234_23424_897d_876sd65w",
  "appsUsing": [],
  "orchestrator": "trident",
  "serviceLevel": "gold",
  "exportPolicy": "astra-vp-default",
  "nodeId": "94d16dd2-9beb-4edb-ab58-1a00e9a90052",
  "healthState": "normal",
  "healthStateDetails": [],
  "metadata": {
    "labels": [],
    "creationTimestamp": "2022-10-06T20:58:16.305662Z",
    "modificationTimestamp": "2022-10-06T20:58:16.305662Z",
    "createdBy": "8f84cf09-8036-51e4-b579-bd30cb07b269"
  }
}
```

## 応答

Status: 401, Unauthorized

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	

Name	を入力します	必須	説明
correlationID	string	False	

#### 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/3",
  "title": "Missing bearer token",
  "detail": "The request is missing the required bearer token.",
  "status": "401"
}
```

#### 応答

Status: 400, Bad request

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	
invalidParams	配列["invalidParams"]	False	無効なクエリパラメータのリスト

#### 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/5",
  "title": "Invalid query parameters",
  "detail": "The supplied query parameters are invalid.",
  "status": "400"
}
```

#### 応答

Status: 403, Forbidden

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

#### 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/11",
  "title": "Operation not permitted",
  "detail": "The requested operation isn't permitted.",
  "status": "403"
}
```

#### エラー

Status: 404, Not found

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

## エラー応答の例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/2",
  "title": "Collection not found",
  "detail": "The collection specified in the request URI wasn't
found.",
  "status": "404"
}
```

## 用語の意味

type\_astra\_stateDetail

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	

type\_astra\_label

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	
Value	string	True	

type\_astra\_metadata

リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです：

- Astraメタデータスキーマに準拠

Name	を入力します	必須	説明
ラベル	配列[" <a href="#">type_astra_label</a> "]	True	
作成タイムスタンプ	string	True	
modificationTimestamp	string	True	
作成者	string	True	
modifiedBy	string	False	

invalidParams

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	無効なクエリパラメータの名前
理由	string	True	クエリパラメータが無効な理由

## 著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

## 商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。